

『ネオリベ現代生活批判序説』 イベントのお知らせ

★ 2006年2月18日(土) 19:00～ ★

ジュンク堂書店池袋本店「JUNKU 連続トークセッション」

〈フリーターとネオリベ現代生活〉

——われわれの生の無条件の肯定のために——

矢部 史郎 ・ 杉田 俊介

YABU SHIRO

SUGITA SHUNSUKE

「フリーターは、『夢』以外に失うものを持たない。彼らが獲得するものは『成功』である。全国のフリーターよ、自由民主党のもとに結集しよう！」——竹中平蔵の公式ウェブサイトの「竹中チル」で発せられた愚かしい戯言である。

利潤追求の「自由」のみを押し広げようとする新自由主義（ネオリベラリズム）。「小さな政府」という教義のもと「改革」が進められ、人間はたんなる「人材」として低賃金で不安定な労働へと困り込まれる。その正当化のために、「小さな政府」は「夢」と「成功」を語りつつ、実のところ剥き出しの暴力を発動し続ける。毀損されているのは、われわれの生そのものである。われわれは抵抗線をどこに見出すべきなのか？ 信じること、あるいは愛することは可能なのか？ ネオリベ化した日常との闘いのなかから、若き論客が来るべき地平のための展望を語る。

矢部氏をはじめとする若き論客が、ネオリベ的日常の中での〈抵抗〉を語る『ネオリベ現代生活批判序説』

杉田氏による、〈労働の現場〉から生まれた渾身のフリーター論『フリーターにとって「自由」とは何か』

詳細は下記へジャンプ！

★『ネオリベ現代生活批判序説』（新評論 刊）

★『フリーターにとって「自由」とは何か』（人文書院 刊）

◆ 講師紹介 ◆

■矢部 史郎（やぶ・しろう） 1971年生まれ。ACA（Anti-Capitalist Action）メンバー。『無産大衆神髓』（山の手緑との共同執筆、河出書房新社、2001）、『No！！WAR』（野田努他編、河出書房新社、2003）ほか多数。

■杉田 俊介（すぎた・しゅんすけ） 1975年生まれ。法政大学大学院人文科学研究科修士課程修了（日本文学専攻）。卒業後アルバイトを転々とし、3年前より、川崎市で障害者サポート NPO 法人勤務。現在、ヘルパーとして障害者福祉の仕事にあたる。

★2006年2月18日（土）19：00～、ジュンク堂池袋本店・4階喫茶にて。入場料1,000円（ドリンクつき）

★定員…40名

★受付…ジュンク堂1階・案内カウンターにて。電話予約も可能。

ジュンク堂書店池袋本店 TEL.03-5956-6111 / FAX.03-5956-6100